

平成30年度第58回福岡市中学校総合体育大会 テニス大会要項

主催／福岡市教育委員会
福岡市中学校体育連盟

1. 日 時 平成30年7月21日(土)個人戦 受付8:30 開始式9:00 競技開始9:20
22日(日)個人戦 受付8:30 競技開始9:00
団体戦 原則として個人戦終了時より競技を開始するが、団体戦に出場する選手全員が、個人戦で敗退した場合、個人戦と並行して競技を行うことがある。
23日(月)予備日
2. 場 所 7月21日(土) 女子：西部運動公園テニスコート
福岡県福岡市西区飯盛385 Tel: 092-811-5625
男子：今津運動公園テニスコート
福岡県福岡市西区今津字津本2201 Tel: 092-807-6625
7月22日(日), 23日(月)
男女ともに今津運動公園テニスコート
3. 競技方法 (1) シングルス・ダブルス・団体戦を行う。
(2) シングルス、ダブルスともトーナメント方式とするが、団体戦は出場校数が決定した後、トーナメント方式で行うかリーグ戦で行うかを専門委員会で判断する。
(3) 試合は1セットマッチ(6ゲームズオール後タイブレイク)を原則とするが、天候等の事情によって、短縮措置をとる場合がある。
(4) 団体戦は、3シングルスと2ダブルスの対抗戦とする。同一対戦中は、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。団体のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手7名、控え3名以内とする。試合順はD2→D1→S3→S2→S1とする。初戦は(どちらか一方でも)5ポイントとも対戦し、2回戦からは3ポイント先取とする。
(5) 審判は敗者によるSCU(ソロチェアアンパイア)とする。1Rは大会本部協議の上、個別に依頼する。
4. 競技規則 (1) 平成30年度(公財)日本テニス協会競技規則、並びに本大会規則による。
(2) 使用球はダンロップフォートとする。
(3) 引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、市中体連に登録し承認を受けた者とする。
(4) 個人戦競技前に、監督会議を行う。
(5) 団体戦のオーダーは2部作成し、試合前までに本部と挨拶の時に相手校に提出する。
(6) 団体戦の場合、監督・コーチは挨拶に立ち会うこと。団体戦のみ、団体戦登録選手、監督及びコーチのいずれかはベンチコーチとして、各コートに最大1名のみ入ることができる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。電源を切らない移動式通信機器のコート内持ち込みは禁止する。
(7) 選手の服装・道具は、以下の通りとする。
・コマーシャルロゴは認めない。(本線の入ったadidasのウェアは、その標をロゴと見なす。)ただし、学校名・校章等を片袖に刺繍することは認める。
・袖や裾よりも長くなるアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。また競技中、シャツの裾を外へ出したり袖をまくることはしない。
【シャツ】
・シャツは、男女とも半袖・襟付きのものとする。ただし、女子のワンピースに関しては襟・袖なしを可とする。
・背中にゼッケンを付けること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。(ただし、片袖に学校名を刺繍することは認める)
・前身ごろ、後身ごろ、えりには、13平方cm以下の製造業者ロゴ2つ、または26平方cm以下の製造業者ロゴ1つまで認める。
【ショーツ・スカート・パンツ】
・13平方cm以下の製造業者ロゴ2つ、または26平方cm以下の製造業者ロゴ1つまで認める。コマーシャルロゴは付けられない。
【ワンピース】
・ウエストから上部はシャツ、下部はスカートとみなす。

福岡 上智福岡
小原 哲

(ゼッケン例)

【ソックス・シューズ】

- ・ソックスはくるぶしより上で膝より下のものとする。製造業者ロゴの数に制限はない。製造業者ロゴの大きさは13平方cm以下とする。

【ラケット】

- ・フレームの製造業者ロゴに大きさに数の制限はない。ステンシルマークは不可とする。

【帽子・ヘッドバンド・リストバンド】

- ・13平方cm以下の製造業者ロゴ1つまで認める。

【バッグ・タオル】

- 製造業者ロゴ，大きさと数に制限はない。

【ゼッケン】

- ・B 5 版大横（白地（縦約18cm×横約26cm））のゼッケンをシャツの背面につけること。
- ・ゼッケンは，シャツとは別の布で作られたもので，縫いつけられたものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることを許可する。
- ・ゼッケンの文字位置は，上段(1/3)と下段(2/3)の二段組みとし，上段左側に県名（福岡）・上段右側に学校名（校名には中学校の「中」の文字はつけない），下段に名前（名字のみ）を記すこと。（ゼッケン例を参照のこと。）ただし，同一校に同姓の選手がいる場合には，名の1文字を付け加えること。
- ・ゼッケンの表記については，届け出たとおりの表記とし，文字は「漢字」または「仮名」のみを使用すること。

【その他】

- ・監督・コーチの服装は，襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用すること。
- ・健康上の理由から，サングラスなどの着用を必要とする場合は，大会当日に医師の診断書を持参し，あらかじめ申し出ておくこと。

(8) 試合について

【審判 ～ソロチェア・アンパイア～について】

「ソロチェア・アンパイア」はJTA公認のルールブックにおいて，以下の通りに規定されている。以下SCUと記す。

1. SCUはライン以外の判定を行う。
2. プレーヤー・チームは自分側のラインを判定する。SCUがそのプレーヤー・チームの判定が明らかに間違っていると判断した場合，直ちにオーバールールし次の通り処理する。ただし，プレーヤー・チームがアピールした後にオーバールールすることはできない。（詳細は省略）
3. 「レット」，「ネット」はSCUがコールする。プレーヤーが誤って「レット」または「ネット」をコールした場合以下のように処理する。（詳細は省略）

※ルールブックには上記の規定があるが，本大会ではSCUの役割を以下の通りとする。

- ① ジャッジは行わず，試合の進行と記録，及び結果を確認し本部に報告する。基本的に，試合は選手同士の「セルフジャッジ」を進めていく。
- ② 選手が，故意に自分に有利なジャッジをしていると判断した場合，手を挙げ専門委員を呼ぶ。

【試合前】

- ・「オーダー・オブ・プレイ」を本部に掲示する。選手は自分の番号が何番目のどこであるのかを必ず確認すること。前の人の試合が終わったらすぐに試合に入れるよう，若い（小さい）番号の人，ペアはあらかじめ本部にボールを取りにきておくこと。

【試合中】

- ・試合前の練習はサーブ4本とする。
- ・1ゲーム終了後のコートチェンジの際はレストをとらないこと。
- ・サーバー側の選手は，サーブを打つ前に大きな声でポイントをコールすること。

【試合後】

- ・試合終了後，勝者とSCUは共に本部に行き，両方の選手のサインの入った「結果報告用紙」を提出する。敗者は，そのまま試合をしたコートに残り，次の試合のSCU行う。SCUが終わった後「セットボール」を渡すので，必ず受け取ること。なお，最初の試合のSCUは大会本部で指名する。団体戦では相互審となることもある。

5. 使用球 フォート

6. 参加資格

- (1) 平成30年度に福岡市の中学校に在籍している中学生とする。
- (2) シングルス・ダブルス・団体戦ともフリーエントリーとする。ただしシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。団体戦，ダブルスのチーム・組は同一中学校の生徒とする。
- (3) 市大会（シングルス・ダブルス）に参加しない選手は上位大会に出場できない。

7. 表 彰 (1) 優勝者・2位・3位には賞状を，団体戦優勝校には杯を授与する。
 (2) 県大会出場は，シングルス(男子10名，女子5名)，ダブルス(男子4組，女子3組)，団体は男子2校、女子2校とする。ただし、地区の学校数が出場枠より少ない場合、他の地区に割り振る。
8. 申し込み (1) 申し込みは，所属中学校を通じて行う。
 (2) 申し込みは，校長印を捺印した文書によるものと，電子メールを通じたものの，両方で行う。
 (3) 申込用紙は，各自で福岡市中学校体育連盟のホームページよりダウンロードすること。
 (4) 申込締切
 ○Eメール申し込み 平成30年6月22日(金) 必着
 申込先 fpatennis@gmail.com
 ○文書による郵送申し込み 平成30年6月25日(月) 必着
 申込先 〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松1丁目12-1
 福岡大学附属大濠中学校 西村幸峻宛 Tel: 092-712-5828
9. 組合せ 福岡市中学校体育連盟のホームページに，7月9日(月)以降にアップロードする。
10. その他 (1) 福岡市中学校体育連盟遵守事項厳守のこと。
 (2) 本大会において県大会への出場資格を得た場合は，参加義務を負う。
 (3) 競技前に，服装・マナーチェックを行い，あらためることができない場合は出場停止もありうる。
 (4) AEDの設置場所は管理棟である。
 (5) 監督は，本大会要項，要覧，申し合わせ事項，競技上の注意，会場使用上の注意やマナー等について，関係するすべての生徒及び保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
 (6) 全国瞬時警報システム（Jアラート）が鳴った場合，試合を一時中断し，安全を確保する。警報が解除され次第，専門部の指示に従って試合を再開する。